

シンポジウム「女性の活躍と経済成長」

－女性の活躍とともに成長を－

国際協力機構（JICA）は、5月31日13時30分より、パシフィコ横浜にて、横浜市、外務省及び経済産業省とともに、「女性の活躍と経済成長」をテーマにシンポジウムを開催しました。

このサイドイベントは、女性の活躍をキーワードに「ともに成長するパートナー」アフリカと日本における、女性の起業やその経済効果について話し合うために開催されたものです。第一部の記念講演ではマラウィ共和国のバンダ大統領が登壇、第二部ではルワンダ及びエチオピアの女性起業家を交えたパネルディスカッションにて、女性の活躍について議論しました。



パネルディスカッションでは、女性の起業や経済活動に関する活発な議論が行われました。

オープニングセッションでは、林文子横浜市長、阿部俊子外務大臣政務官、アーサリン・カズン 国連WFP（世界食糧計画）事務局長と並び、堂道秀明 JICA 副理事長が挨拶に立ち、アフリカの経済成長には女性の活躍が鍵であり、JICA は引き続きアフリカ女性とのパートナーシップを重視して協力を行っていくと述べました。

記念講演では、マラウィ共和国のバンダ大統領から女性の経済的エンパワメントと経済成長には深い相関関係があること、アフリカの持続的な経済成長のためには意思決定への女性の参画が必要であることなどが述べられました。

田中由美子 JICA 国際協力専門員がコーディネーターを務めたパネルディスカッションでは、どうすれば女性の企業活動が活発になり、女性の経済的活動が家族の幸せや地域の振興に貢献していくか、またアフリカ全体の女性の経済的エンパワメントのためには、どのような課題があるかを、2名のアフリカ女性起業家、アフリカ開発銀行ジェンダー・社会開発担当課長、林市長のパネリスト4名とともに議論しました。

今回のシンポジウムの内容は、サマリーペーパーとしてまとめられ、林市長により TICAD V テーマ別会合「ジェンダー平等と女性のエンパワメントを通じたアフリカ開発の推進」において報告されました。また同ペーパーの中では、横浜市と JICA が協力し、アフリカの女性起業家を対象とした能力開発とネットワークづくりを支援することが提案されました。

今回の成果を踏まえ、JICA は今後もアフリカの女性の活躍に向けて、現場レベルでの効果的な支援につながるよう取り組んでいきます。

【第5回アフリカ開発会議公式サイドイベント】

■本イベントの登壇者

【オープニングメッセージ】

- ・ 林文子 横浜市長
- ・ 阿部俊子 外務大臣政務官
- ・ 堂道秀明 JICA 副理事長
- ・ アーサリン・カズン 国連 WFP（世界食糧計画）事務局長

【記念講演】

- ・ マラウイ国 ジョイス・バンダ 大統領

【パネリスト】

- ・ 林文子 横浜市長
- ・ オディレ・ガチレ・カテセ ルワンダ女性グループ Inzosi Nziza 代表
- ・ ミツラル・キフレユスス・マチ エコロジカル プロダクツ オブ エチオピア(Ecopia) CEO
- ・ ジネット・ウスレ・ヨーマン アフリカ開発銀行 品質成果局ジェンダーと社会開発担当課長

【コーディネーター】

- ・ 田中由美子 JICA 国際協力専門員（ジェンダーと開発）